

長野工業高等専門学校	開講年度	令和06年度(2024年度)	授業科目	歴史総合
科目基礎情報				
科目番号	0014	科目区分	一般 / 必修	
授業形態		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	工学科 (一般科目:全系共通)	対象学年	2	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	教科書:『詳説日本史』(山川出版社)副教材:『最新日本史図表』(第一学習社)			
担当教員	二星 潤			
到達目標				
授業の内容と教科書や副教材の情報を関連づけて理解できること。歴史の基本的な知識を理解していること。これらにより、学習・教育目標の(A-1)の達成とする。				
ループリック				
理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
1, 授業の内容と教科書や副教材の情報を関連づけて理解できる。	資料の意義を解説することができる。	資料を正しく読むことができ、内容も説明できる。	資料の内容を説明できない。	
2, 歴史の基本的な知識を理解している。	歴史的な諸問題について、因果関係を説明できる。	歴史的用語の内容を説明できる。	歴史的用語の内容を説明できない。	
学科の到達目標項目との関係				
A-1				
教育方法等				
概要	歴史の展開を諸資料に基づき、総合的に考察することにより、歴史的思考力を培う。			
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業方法は講義を中心とする。</li> <li>・適宜、課題を課すので、期限に遅れず提出すること。</li> </ul>			
注意点	<p>&lt;成績評価&gt; 前期・後期とも、理解度チェック(40%)・期末試験(40%)、平常点(20%)で(A-1)を評価し、6割以上の得点で合格とする。平常点は、課題レポート等によって評価する。</p> <p>&lt;オフィスアワー&gt; 木曜日 16:00 ~ 17:00、管理・一般科棟3F西 二星潤教員室</p> <p>&lt;先修科目・後修科目&gt; 先修科目は地理総合、後修科目は現代社会となる。</p>			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	古代①縄文文化と弥生文化	
		2週	古代②古墳とヤマト政権	
		3週	古代③飛鳥の朝廷	
		4週	古代④平城京の時代	
		5週	古代⑤平安朝廷	
		6週	古代⑥摂関政治	
		7週	古代⑦武士の成長	
		8週	理解度の確認	
後期	2ndQ	9週	中世①院政と平氏	
		10週	中世②鎌倉幕府	
		11週	中世③蒙古襲来	
		12週	中世④室町幕府	
		13週	中世⑤戦国大名と中世の文化	
		14週	近世①織豊政権	
		15週	授業のまとめ	
		16週	前期末達成度試験	
後期	3rdQ	1週	近世②幕藩体制の成立	
		2週	近世③鎖国	
		3週	近世④経済の発展	
		4週	近世⑤元禄文化	
		5週	近世⑥幕藩体制の動搖	
		6週	近世⑦江戸後期の文化	
		7週	近代①開国と幕末の動乱	
		8週	理解度の確認	
後期	4thQ	9週	近代②明治維新	
		10週	近代③立憲国家の成立	
		11週	近代④日清・日露戦争	
		12週	近代⑤近代産業の発展	
		13週	近代⑥近代の文化	
		14週	近代⑦15年戦争と高度経済成長	

	15週	授業のまとめ		後期のまとめをおこなう。		
	16週	学年末達成度試験				
<b>評価割合</b>						
	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	80	0	20	0	0	100
配点	80	0	20	0	0	100